

「県民教授会高岡地区交流会 in 氷見」に参加して

平成 30 年 10 月 11～12 日

私は、今年度初めて講座を開設した新米です。氷見で県民教授会の交流会があると聞いて参加しました。

交流の場では、めいめいが講座の蘊蓄を語ります。参加する前は、教授や講座と聞くと、型苦しい方々と勝手に思っていましたが、実に柔軟な方々で、現職の傍、趣味を掲げて始めたようで、始めの頃は続かなかったり受講者も少なかったりで、受講者の声を取り入れながら広げたり深めたりしてきたという話を聞き、驚きました。既にある程度習ってきたことを教える教師とは大違いです。その柔らかな姿勢が年々愛好者を惹きつけるのでしょうか。

年々の愛好者が NPO を立ち上げて、別団体として活動している話も幾つかありました。型苦しいどころか、私のような初心者が思いのほか臆せずに話ができる楽しい交流会、学びの会でした。初めての講座を振り返り、受講者の考えを取り入れて、来年も続けて講座を持ちたいと元気をもらった交流会でもありました。

県民教授 浦林